



## 6年生 社会科「財政教育プログラム②」



6月16・17日に6年生が財政教育プログラム②を行いました。今回は「日本の予算を考える」という内容です。グループの仲間と意見を出し合いながらグループ毎に予算をつくります。病院のベッドの数が少ないから医療費を多く配分するグループ、日本の未来をつ

くる人を育てるため教育費を多く配分するグループなど、それぞれ根拠をもってグループ毎に特色ある予算を考えました。各グループの考えをクラス全体でも交流して学習を深めました。



## 教育講演会を行いました！

6月17日（金）にPTAの文化委員会主催の教育講演会を行いました。本校校長吉鶴修が講師となり『ベルギー王国の教育制度について』

～義務教育における原級留置を考える～というテーマで講演を行いました。約70名のPTA会員の方々のご参加があり、課程主義を重要視する世界の多くの先進国と年齢主義を重要視する日本の教育を比べつつ、予測困難なこれからの時代に生きる子供たちに求められる力や教育について話しました。



## ほっこりと嬉しくなる子供の姿です！

日々の生活の中で見かけた、子供たちのよい姿や、保護者の方や地域の方からお知らせいただいた子供の姿を少しご紹介いたします。

- 「1年生は生き物が好きだろう。」と考えた上級生が、捕まえたダンゴムシやクワガタムシを1年生の教室にもってきてくれました。1年生は、もってきてくれた生き物を大切に飼っています。
- 6年生の体育の授業の後、全員で使った道具の後片付けをする姿が見られました。一部の子供だけでなく、全員で声を掛け合いながら片付ける姿がすばらしいです。また、道具の片付けの最後の確認をしている子供の荷物が置いてあるのを見つけて、他の子供が忘れないようにとさっと手渡す姿も見られました。
- 登校中にころんで泣いている1年生がいたのですが、傷口にすでに誰かが絆創膏をはってっていて、上級生は当たり前のようにかさとかばんをもってあげていたそうです。また、通りかかる子供たちはみんな声をかけていて、なかなか泣き止まない姿を見て「先生を呼んできてあげる」と走って学校に向かう子供の姿もあったそうです。こうしたお話を保護者の方からお伺いするのもとても嬉しいことです。